

第49回 公益社団法人 日本口腔インプラント学会 学術大会・CISJ懇親会報告

日時：令和元年9月20日(金)～9月22日(日)
会場：福岡国際会議場
懇親会：博多 料亭 稚加榮 福岡店



熱田 亙 (東京都)



令和初となる第49回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会は、博多で開催されました。20日(金)に執り行われた表彰式では、学会より小嶋榮一名誉会長へ名誉会員賞が授与され、田中譲治会長が代理として受け取られました。また、村上高宏先生が学会奨励賞を、角田宗弘先生がデンツプライシロナ賞を受賞され表彰されました。(角田先生の受賞コメントは2019年1月のニュースレターに掲載しております)

学会で一番賑やかな?専門医教育講座を終え、恒例のCISJ懇親会が開催されました。今回も由緒ある料亭で開催され、浅賀寛副会長に開会のご挨拶を賜った後、中野喜右人副会長より学会発表をされた先生方に記念品が贈与されました。

私の個人的な話で恐縮ですが、今回の学会では、22日(日)の朝8時から、モーニングセミナーの講師という大変大きな機会をいただきました。座長が田中譲治会長、メイン講師が笹谷和伸専務という磐石な布陣で臨ませていただきました。

いつもなら土曜も楽しいお酒三昧となる学会の夜

ですが、笹谷専務と三堀先生と3人で打ち合わせを兼ねて食事をしましたが、学会の夜に烏龍茶という人生初の経験をしました。(笹谷専務、御馳走様でした!)

22日(日)は台風17号が九州地方へ上陸、飛行機はほぼ欠航、陸路も危うく、学会会場内においても荒天が予想されるため発表がなくても発表履歴と単位を付与する旨の告知が貼られる状況にもかかわらず、予想を超えた大勢の方にご参加いただくことができました。おかげさまで、無事、終えることができました。

田中譲治会長、笹谷和伸専務はじめ、多くのアドバイスをいただいた先生方、また早朝にもかかわらず駆けつけていただいた先生方、みなさまにあらためて厚く御礼申し上げます。そして、学会にご参加された皆様、大変お疲れ様でした。

さて、来年はいよいよ第50回記念大会です。

しかも、井汲憲治 大会長、田中譲治 実行委員長として当会が主管となります。

ぜひ、当会からは全員が参加して盛り上げ、最高の大会にしましょう!

第49回 日本口腔インプラント学会学術大会 福岡 日本インプラント臨床研究会 発表者一覧

○9月21日(土)

9:00～9:50 一般口演 第5会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

O-1-5-1 インプラント周囲炎に継発した薬剤関連顎骨壊死(MRONJ)に関する症例報告 関 啓介

9:00～9:50 一般口演 第5会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

O-1-5-3 下顎両側先天性第二小臼歯欠損にライナーを用いた矯正とインプラントを併用し治療を行った1症例 甘利 佳之

10:00～10:50 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

偶発症, デジタル歯科, 即時埋入, 即時荷重, 早期荷重, インプラント周囲炎, 審美 座長 若井 広明

10:00～10:50 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-1-4-7 口腔内スキャナーを用いて製作した3Dプリンター模型の3次元の精度の検討 村上 高宏

10:00～10:50 一般口演 第5会場(福岡国際会議場4F 409+410)

O-1-5-10 即時荷重により咬合再構成を早期に確立した多数歯欠損症例 宇田川 宏孝

11:00～11:50 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-1-4-12 上顎洞底挙上術後の偶発症をリカバリーしインプラント治療後7年経過した1症例 水澤 伸仁

11:00～11:50 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-1-4-15 歯科インプラント治療が血圧コントロールの動機づけの一助となった症例 鈴木 郁夫

14:15～15:05 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-1-4-18 上顎前歯部抜歯即時インプラント埋入における結合組織移植術併用の有用性 小島 史雄

15:15～16:05 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-1-4-25 インプラント周囲炎に対する外科治療の有効性 渡部 正義

12:30～13:30 (福岡国際会議場第3会場 4F 401+402 + 403)

講師: 草間 幸夫

「新世代口腔内スキャナー, プライムスキャンが開くデジタル・インプラント・ソリューション」

14:55～15:35 歯科技工士セッション第6会場(福岡国際会議場4F 411+412)

診査・診断, 上部構造の設計, 製作, 技工, デジタル歯科 座長 木村 健二

○9月22日(日)

8:00～8:50 モーニングセミナー2第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

講師: 笹谷 和伸 熱田 互

「インプラント重要12キーワードの疑問～論文と専門医100人アンケートから答える～」 座長: 田中 譲治

9:00～9:50 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-2-4-2 抜歯即時埋入において大きい径のキャップを用いて抜歯窩の閉鎖をした症例 根岸 清英

10:00～10:50 一般口演 第4会場(福岡国際会議場4F 404+405+406)

O-2-4-6 上顎洞底骨欠損に対するクレスタルアプローチにおける臨床的工夫について 水口 稔之

10:00～10:50 一般口演第3会場(福岡国際会議場4F 401+402+403)

O-2-3-6 各種接着システムの種類がジルコニアの接着に及ぼす影響 菅野 岳志

10:40～12:10 専門歯科衛生士教育講座第1会場(福岡サンパレスホテル&ホール1Fコンサートホール)
「要介護を見据えたインプラント治療における歯科衛生士の役割」 座長: 田中 譲治

13:40～14:10 ポスター会場(福岡サンパレスホテル&ホール2Fパレスルーム)

P-2-25★ 上顎無歯顎患者へのインプラント補綴物に床形態が付与された患者可撤式ブリッジを選択した1症例 池田 岳史

13:40～14:10 ポスター会場(福岡サンパレスホテル&ホール2Fパレスルーム)

P-2-26★ 歯根破折が生じた上顎前歯部にインプラントを行った1症例 藤田 幸彦

13:40～14:10 ポスター会場（福岡サンパレスホテル&ホール2Fパレスルーム）

P-2-36★ 骨吸収したオトガイ孔付近に骨造成しインプラント治療をした1症例 佐久間 栄

13:40～14:10 ポスター会場（福岡サンパレスホテル&ホール2Fパレスルーム）

P-2-37 隔壁部へのクレスタルアプローチによるインプラント埋入の臨床的工夫 北村 英二

13:40～14:10 ポスター会場（福岡サンパレスホテル&ホール2Fパレスルーム）

P-2-45★ 歯根端切除術既往のある上顎前歯部の審美的ハイリスク部位へ部分抜歯治療を応用して単独インプラント埋入を行なった1症例の短期的報告

熱田 互

14:15～15:45 認定・試験・編集委員会セミナー第6会場（福岡国際会議場4F411+412）

「専修医・専門医・指導医資格取得のためのガイダンス」講師:岩野 義弘「学術論文の書き方」

14:15～16:15 シンポジウム6「デジタル時代のinterdisciplinary dentistry」

第2会場（福岡国際会議場3F メインホール）

講師:橋村 吾郎「フルマウス治療におけるエステティック実現の為のデジタルデンティストリー」

日本口腔インプラント学会学術大会 奨励賞

奨励賞受賞

日時：令和元年9月20日(金)～9月22日(日)

場所：福岡国際会議場



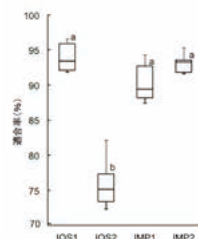
村上 高宏 (栃木県)

この度は第49回(公社)日本口腔インプラント学会学術大会におきまして、令和元年度学会奨励論文賞を受賞させていただき、心より感謝申し上げます。

近年、口腔内スキャナーを用いた光学印象法は注目されておりますが、フルアーチインプラント症例における光学印象法のインプラント位置再現性に関する報告は少なく、いまだ不明な点が多いのが現状でした。

そこで本研究では、フルアーチインプラント症例における口腔内スキャナーの有用性について検証するため、メーカー推奨の光学印象法(IOS1)、スキャニング過程を省略した光学印象法(IOS2)、シリコーン印象に一回で石膏を注入した方法(IMP1)、ストローを用いて2回で石膏を注入した方法(IMP2)でそれぞれスキャニングデータを取得し、3次元解析ソフトを用いて、インプラント位置再現性に関する比較検討を

行いました。その結果、IOS1、IMP1、IMP2は高いインプラント位置再現性を示し、統計学的な有意差を認めなかったことから、メーカー推奨の光学印象法のインプラント位置再現性はシリコーン印象法に匹敵することが明らかとなりました。今後は、インプラント体の種類が印象精度に及ぼす影響、口腔内スキャナーを用いた光学印象法と印象用コーピングを強固に連結したシリコーン印象法との比較についても検討を行う予定です。



最後に、本研究を行うにあたりご指導賜りました一般社団法人日本インプラント臨床研究会の田中譲治会長、ならびに研究のご協力をいただきました諸先生方にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

第 49 回 公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会・CISJ 懇親会



インプラント学会の発表を終えて

日時：令和元年9月20日(金)
場所：福岡国際会議場



菅野 岳志 (千葉県)



令和元年9月20日(金)～22日(日)、福岡にて第49回日本口腔インプラント学会学術大会が開催された。私は22日に一般口演で、「各種接着システムの種類がジルコニアの接着に及ぼす影響」の演題で発表しました。この時、台風17号が九州地方に接近しており21日、22日は悪天候が予想されていました。インプラント学会での一般口演は初めてでとても緊張してしまい、自分自身でも発表に関しては至らない点が多々あったかもしれませんが、当日台風が近づく悪天候の中でも、応援に駆けつけてくれた先生がいたおかげでとても心強かったです。心より感謝申し上げます。また口演中にたくさんのご質問をいただき、ジルコニアの接着に関して多く研究するところがたくさんあり今後もレジンセメント、プライマーや表面処理などについても大きく発展していくことを実感する機会をいただいたと思います。CAD/CAMなどのデジタル分野が歯科に応用されていき取り残されないように、積極的に知識を身につけていかなければならないと再度認識させられました。

今回の発表にご指導、ご協力していただいた諸先

生にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。今後も学会発表を通じて研鑽を積んでいき、日本インプラント臨床研究会のメンバーの一員として臨床や研究に邁進してまいりたいと思いますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

